

## 特別展 やまと絵 受け継がれる王朝の美

東京国立博物館(上野公園) 23. 10. 11~12. 03



「やまと絵」とは、中国に由来する唐絵や漢画といった外来美術の理念や技法との交渉を繰り返し、独自の発展を遂げてきた芸術で、四季の移ろい、月ごとの行事、花鳥・山水や様々な物語など、あらゆるテーマが描かれてきた。

本展は千年を超す年月のなか、王朝美の精華を継ぎながらも、常に革新的であり続けきた「やまと絵」を、平安時代から室町時代の優品を精選して、「日本美術の教科書」と呼ぶに相応しい豪華な作品の数々により、壮大で華麗な歴史を総覧し振り返る企画である。

### 《山水屏風》 国宝



現存する最古のやまと絵 鎌倉時代・13世紀 京都・神護寺蔵

遠くから見れば穏やかでありながら雄大な山並みが広がり、近くで見れば貴族や庶民の暮らしが細やかに描かれている。

日本絵巻史上の最高傑作

### 四大絵巻

数ある絵巻作品のなかでも、最高傑作として名高いのが平安時代末に制作された「四大絵巻」です。10/11(水)~22(日)に30年ぶりに四大絵巻が集結。このほかの期間にも、古代・中世絵巻の名品が続々と登場します。

<p><b>現存最古にして最高峰の王朝物語絵巻</b></p> <p><b>国宝</b> <b>源氏物語絵巻</b></p> <p>平安時代・12世紀 愛知・徳川美術館蔵 東京・五島美術館蔵</p> <p>夕霧(五島美術館蔵) 部分</p> <p>【展示期間】<b>現巻</b> 10/11(水)~22(日)、<b>稲木</b> 10/24(火)~11/5(日)、<b>横苗</b> 11/7(火)~19(日) (以上、徳川美術館蔵)、<b>夕霧</b> 11/21(火)~12/3(日) (五島美術館蔵)</p>	<p><b>宮廷絵所絵師の描く歴史的事件</b></p> <p><b>国宝</b> <b>伴大納言絵巻</b></p> <p>伝常盤光長筆 平安時代・12世紀 東京・国立美術館蔵</p> <p>【展示期間】巻上 10/11(水)~22(日)</p>
<p><b>ストーリー展開の妙、ここに極まれり</b></p> <p><b>国宝</b> <b>信貴山縁起絵巻</b></p> <p>平安時代・12世紀 奈良・朝護孫子寺蔵</p> <p>飛倉巻 部分</p> <p>【展示期間】<b>飛倉巻</b> 10/11(水)~11/5(日)、<b>延喜加持巻</b> 11/7(火)~19(日)、<b>尼公巻</b> 11/21(火)~12/3(日)</p>	<p><b>描線の妙技を堪能</b></p> <p><b>国宝</b> <b>鳥獣戯画</b></p> <p>平安~鎌倉時代・12~13世紀 京都・高山寺蔵</p> <p>【展示期間】<b>甲巻</b> 10/11(水)~22(日)、<b>乙巻</b> 10/24(火)~11/5(日)、<b>丙巻</b> 11/7(火)~19(日)、<b>丁巻</b> 11/21(火)~12/3(日)</p>